

尾張旭市__愛知県

- ・ 受入議員/大島もえ
- ・ インターン生/祖父江仁美
- ・ インターン生/村松香菜子



最終報告 交流会資料

ひろげよう！
ママインターン
プロジェクト

ママの
議員インターン
5期生 募集

オンライン説明会
6/16(金)
13:00～14:00
または
6/17(土)
10:00～11:00
※後日録画視聴・可

活動期間
2023/8月
～ 2024/3月末
※お申込み〆切
6/30(金)

大島もえ
尾張旭市議(愛知県)



Day 1 __ 8 月 @市役所

- 大人の公民講座
(前編/社会のトリセツ)
- 3月までの
工程づくり
- 議場見学





Day 2 __ 9 月 @市役所

- 大人の公民講座
(後編/政治と選挙。
市議の活動サイクル等)
- 提言課題設定
- 市役所見学





Day 3 __ 10月

@市役所

- 担当課との懇談会（健康課母子保健係）
 - ◎死産・流産・新生児死「ペリネイタルロス」ケア
 - ◎早産・低体重出産児「リトルベビー」子育てサポート
- 市役所見学



Day 4 __ 11月 @ もえ事務所

- ・ 12月議会の
一般質問項目に
盛り込む段取り

◎現状と課題解決のポイント整理





Day 5 __ 12月

@議会傍聴

・12月議会の 一般質問傍聴 (リアル・オンライン)

別紙 氏 名 大島 もえ

質 問 事 項	流産や死産、新生児死亡など、周産期の死別による喪失（ペリネイタルロス）へのケアを社会のスタンダードに
No. 1	
要	死別の悲しみを抱える遺族をサポートすることを「grief（悲嘆）」を「care（世話）」するグリーフケアと呼び、「遺族ケア」や「悲嘆ケア」とも呼ばれています。 中でも流産や死産、新生児死亡など、周産期の死別による喪失を「ペリネイタル・ロス」と言い、その死産時のケアを「ペリネイタル・ケア」と言います。 流産や死産、新生児死亡に直面するご家族は、母体ケアへの配慮が必要な状況下でお子さんとの突然のお別れに直面するという極めて難しい心理状況にあります。 グリーフが長引いたり重症化したりすることを軽減するために適切なケアや日常への移行サポートを受けられる環境づくりについて、社会の認知や理解と共に行政の仕組みにも包摂していくことについて、現状の確認と提案および今後の方針を伺います。
旨	【項目】 (1) 赤ちゃん（胎児期を含む）こどもを亡くしたご家族への手続きサポートや相談窓口設置および希望者への訪問相談等について（産後ケアとペリネイタル・ケア双方の視点から） (2) 自助グループなどの地域資源の把握・連携・協力と情報提供体制の整備について (3) 行政窓口担当者等へのグリーフケアに対する認知向上と社会復帰・職場復帰への支援のための情報パッケージについて

別紙 氏 名 大島 もえ

質 問 事 項	リトルベビー（早産・低体重児出産）子育てのサポートと社会への理解浸透およびプレママ・プレパパ教室の充実について
No. 2	
要	多胎児出産や早産などを背景に、小さく生まれてくる赤ちゃんは 10 人に 1 人の割合です。(尾張旭市内令和 4 年実績では 560 出生数に対して 2,500 g 以下は 51 名 9%、1,500 g 以下は 5 名 1%とのこと。以下、小さく生まれた赤ちゃんをリトルベビーと呼びます。) リトルベビーは正常産児との発達差があり、一般的な母子健康手帳の成長記載欄が使いにくいと、特に概ね 1,500 g 未満の極低出生体重児を持つ保護者のためには、県から「あいちリトルベビーハンドブック」が交付されるなど、ゆっくりとした成長発達であっても、保護者がこども自身の成長に喜びを感じ、育児不安等の解消を図ることを目的とした施策が展開されています。 そこで、尾張旭市におけるリトルベビーの子育て等、定形発達以外のお子さんの子育てサポートについて確認・整理し、今後の方針を伺います。
旨	また、出生体重や発達の状況によらず、18 歳成人に育て上げるまでの間、悩まない保護者はおらず、日タイレギュラーに直面するこどもの様子に対する不安はついてまわります。 正常産や定形発達などの一般的な育児情報に留まらず、多様な出産の状況や発達の在り方についての幅広い理解を深めることも、子育て不安と付き合っていくための助けになります。 多様な出産や発達の在り方・可能性があることへの理解を深め社会への浸透を図ることで、子育てにおける「想定」の幅を広げ、不安への対応力を備えるとともに、出会いゆく多様な子育て仲間同士の理解を広げるためにもプレママ・プレパパ教室での学びの充実について提案し、今後の方針を伺います。 【項目】 (1) リトルベビー子育てのサポートや相談窓口および支援の情報パッケージについて (2) 「想定」の幅を広げ、子育て不安への対応力を育むためのプレママ・プレパパ教室での学びの充実について



Day 6 __ 12月

@WEB会議

- 中間報告に向けて
成果、感想シェア
- 後半の工程整理





Day 7 __ 2月

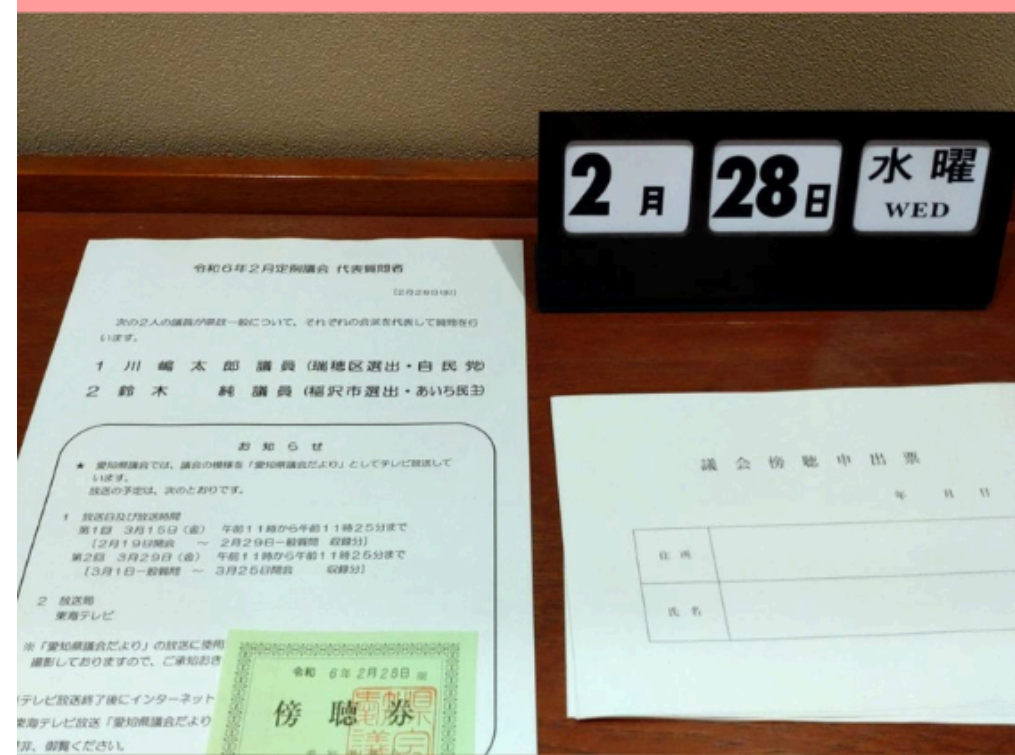
@愛知県議会

・愛知県議会 代表質問 傍聴



ママの議員インターン DAY.7

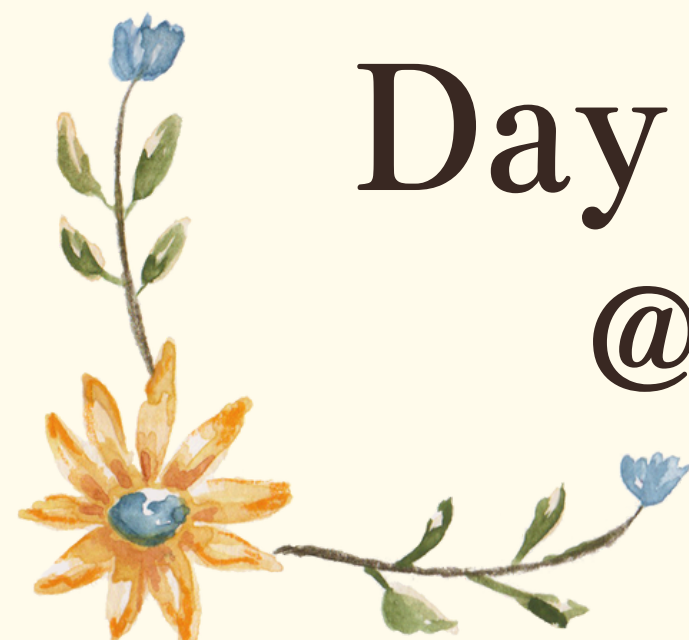
尾張旭市議（愛知県）・ 大島もえ 事務所



愛知県議会議事堂



愛知県議会
2月定例議会
代表質問を傍聴



Day 8 __ 3 月
@カフェ



ママの
議員インターンシップ
ラストMTG
お疲れ様でした！

修了証

議員インターンシップ体験

第1期 2023.8～2024.3

さん

ひろげよう！
ママインターン
プロジェクト
第5期企画

尾張旭市議会議員（愛知県）
大島もえ 事務所



◎大人の公民講座

- ・政治について、あり方や関わり方がわかった。
- ・比例区のネガティブなイメージが払拭され、もっと視野広く、選挙に関われると思った。
- ・議場の見学(傍聴は自由)と知ることができた。
- ・本会議以外の月に政治家が何をしているのかを理解できた。(むしろ議会より大事な動きだ)
- ・政治家さんに関わることで、個人的な悩み(声)を届けられるんだと知ることができた。

◎担当課との懇談会

- ・現場と擦り合わせることで提案にすれ違いを無くせて質問自体が有意義なものになると感じた。

◎提案づくり

- ・議会に向けての準備が思ったより大変で、政治家さんがこれだけ動いていることが理解できた。

◎マインドの変化

- ・制度の中で工夫して生きるのではなく、制度そのものを変えていけばいいのだと思えた。

ひろげよう！
ママインターンプロジェクト
第5期
大島もえ事務所 第1期 に
ご参加いただき
ご縁と機会をありがとうございました。

